

資 料  
(アンケート票)



あなたのご意見をお聞かせください

## おがわ男女共同参画推進プラン住民意識調査

### ～アンケート調査ご協力をお願い～

日頃より町政にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

小川町は、おがわ男女共同参画推進プラン（第2次）において、性別にかかわらず、それぞれの考え方が尊重され、ともに責任を担い、多様な生き方を選択できる「男女共同参画社会」の実現をめざしたさまざまな取組みを進めています。まもなくこの計画（第2次）が終了することから、次期計画（第3次）を策定するために作業を進めているところです。

つきましては、このたび、「おがわ男女共同参画推進プラン住民意識調査」を実施することになりました。この調査は、町民の男女に関する意識と実態を把握し、今後の男女共同参画政策を推進するうえでの基礎資料とするものです。

調査は、町内に住む20歳以上の方の中から、1,000人を無作為に抽出し、あなた様にご協力をお願いすることになりました。調査は無記名であり、いかなる場合でも個人にご迷惑がかかることはありませんので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答くださるようお願い申し上げます。

平成28年8月

小川町長 松本恒夫

### ご記入にあたってのお願い

- ★あて名のご本人がご記入くださいますようお願いいたします。
- ★質問ごとにあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
- ★回答数は（ ）内の指示に沿ってください。
- ★「その他」にあてはまる場合は、お手数ですが（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- ★質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や「ことわり書き」をよくお読みください。
- ★ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**9月12日（月）までに** ご投函ください。なお、住所・氏名はお書きになる必要はありません。
- ★この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

小川町役場 総務課 人権推進担当 電話72-1221 内線352



**【男女平等意識】**

問1 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはどのように思いますか。  
(○は1つだけ)

1. そう思う	2. どちらともいえない	3. そうは思わない	4. わからない
---------	--------------	------------	----------

**(問1で「1. そう思う」とお答えの方に)**

問1-1 そう思う主な理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 男性は外の仕事、女性は家事・育児に向いているから 2. 家族を養うのは男性の責任で、子育てや夫の世話は女性の責任だから 3. 妻が働きに出ると家庭にうるおいがなくなるから 4. 自分の両親などがそのようにしてきたから 5. その他 ( ) 6. 特に理由はない
--

**(問1で「3. そうは思わない」とお答えの方に)**

問1-2 そう思う主な理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 家事・育児は男女で協力してやるべきだから 2. 仕事と家庭は男女のどちらが分担してもよいから 3. 男女ともに仕事を持つのは当然だから 4. 妻が家庭にだけいると視野が狭くなるから 5. その他 ( ) 6. 特に理由はない
--

問2 今の日本では、次のような面で男女の地位が平等になっていると思いますか。それともそうは  
思いませんか。(ア)～(キ)のそれぞれについて、あなたの感じ方に近いものを選んでください。  
(○はそれぞれ1つずつ)

	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば 女性の方が優遇されている	女性の方が 優遇されている	わからない
(ア)家庭の中で	1	2	3	4	5	6
(イ)職場の中で	1	2	3	4	5	6

(ウ) 社会の慣習やしきたりで	1	2	3	4	5	6
(エ) 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
(オ) 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
(カ) 地域活動の場で	1	2	3	4	5	6
(キ) 政治の場で	1	2	3	4	5	6
(ク) 全体として	1	2	3	4	5	6

**【家庭生活】**

問3 男女の役割分担について、本来はどうあるべきだと思いますか。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 男性は仕事、女性は家事・育児を分担する<br>2. 男性は仕事、女性は家事・育児にさしつかえない範囲で仕事をする<br>3. 男女とも仕事をし、家事・育児は主に女性が分担する<br>4. 男女とも仕事をし、家事・育児も男女で分担する<br>5. 男女とも仕事をし、家事・育児は家族や家政婦、ベビーシッターなどにまかせる<br>6. 女性は仕事、男性は家事・育児という分担でもかまわない<br>7. その他 ( )<br>8. わからない |
|---|

問4 あなたの家では、(ア)～(ソ)にあげる仕事は、主に男性・女性どちらの役割になっていますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	主に男性	主に女性	男性・女性同じくらい	わからない	該当なし
(ア) 食事をつくる	1	2	3	4	
(イ) 食料品の買い物	1	2	3	4	
(ウ) 家族の衣類の洗濯	1	2	3	4	
(エ) 玄関や廊下の掃除	1	2	3	4	
(オ) トイレの掃除	1	2	3	4	
(カ) ゴミ出し	1	2	3	4	
(キ) 家の簡単な修理	1	2	3	4	
(ク) 庭の手入れ	1	2	3	4	
(ケ) 役所の用事	1	2	3	4	
(コ) 銀行・郵便局の用事	1	2	3	4	
(サ) 町内会や自治会への出席	1	2	3	4	
(シ) PTAへの出席	1	2	3	4	5
(ス) 小学校の子供の勉強の面倒	1	2	3	4	5
(セ) 乳幼児の世話	1	2	3	4	5
(ソ) 寝たきりの家族の世話	1	2	3	4	5

**【子育てと教育】**

**問5は、子育て経験のある方のみお答えください。**

問5 あなたと配偶者・パートナーの子育てのかかわりは十分だと思いますか。  
(○はそれぞれ1つずつ)

	十分である	ある程度は十分である	あまり十分ではない	十分ではない
(1)あなた	1	2	3	4
(2)配偶者・パートナー	1	2	3	4

問6へ

問5-1へ

**(問5で「3. あまり十分ではない」または「4. 十分ではない」とお答えの方に)**

問5-1 かかわりが十分でないのは何が原因であると思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

**【あなた】**

1. 仕事が忙しすぎるため
2. 育児休業制度が不十分または利用しにくい
3. 趣味や自分の個人的な楽しみのほうを大切に
4. 子供のことや家庭のことにあまり関心がない
5. 子供の世話が面倒だと考えている
6. 子育ての大変さを理解していない
7. 子供とどのように接したらよいかわからない
8. 子育てに関する知識や情報が乏しい
9. その他( )

**【配偶者・パートナー】**

1. 仕事が忙しすぎるため
2. 育児休業制度が不十分または利用しにくい
3. 趣味や自分の個人的な楽しみのほうを大切に
4. 子供のことや家庭のことにあまり関心がない
5. 子供の世話が面倒だと考えている
6. 子育ての大変さを理解していない
7. 子供とどのように接したらよいかわからない
8. 子育てに関する知識や情報が乏しい
9. その他( )

ここからは、すべての方がお答えください。

問6 子供の教育・しつけや家庭内での男女のあり方について、あなたの考え方に近いのはどれですか。(○はそれぞれ1つずつ)

	そのとおりだ と思う	どちらかとい えばそう思う	どちらかとい えばそう思 わない	そうは思わ ない
(ア) 女の子も男の子と同等に経済的に自立できるよう育てる	1	2	3	4
(イ) 男の子にも炊事・掃除・洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる	1	2	3	4
(ウ) 「女の子らしさ」・「男の子らしさ」にこだわりなく育てる	1	2	3	4
(エ) 「理系向き」・「文系向き」の特性は性別に関係ない	1	2	3	4
(オ) 出席簿の順番などを「男子が先」という習慣をなくし男女混合にする	1	2	3	4

問7 学校では、男女平等教育として様々な取組みがなされていますが、今後、特に取り入れてほしいことや、力を入れてほしいと思うものを次の中からお答えください。(○は3つまで)

1. 生活指導や進路指導において、男女の差をなくす配慮をする
2. 教員自身の固定観念をとりのぞく研修を行う
3. 男女平等の意識を育てる授業をする
4. 校長や教頭に女性を増やしていく
5. 性教育を充実させる
6. 出席簿、座席、名簿など、男女を分ける習慣をなくす
7. その他 ( )
8. 学校教育の中でする必要はない
9. わからない

### 【高齢化】

問8 ご自身の老後について不安に思うことを選んでください。(○はあてはまるものすべて)

- |                           |                  |
|---------------------------|------------------|
| 1. 健康のこと                  | 8. 住居のこと         |
| 2. 生活費のこと                 | 9. 適当な話し相手がいないこと |
| 3. 配偶者に先立たれること            | 10. その他          |
| 4. 介護してくれる人がいるかどうかわからないこと | ( )              |
| 5. 働きたくても仕事がないこと          | 11. 特に不安はない      |
| 6. 子供が世話をしてくれるかどうかわからないこと | 12. 考えたことはない     |
| 7. 適当な趣味がないこと             |                  |



問9 あなたが、もし寝たきりになった場合、誰に介護を頼みたいですか。(○は3つまで)

- |             |                       |           |
|-------------|-----------------------|-----------|
| 1. 病院や施設に入る | 5. 家事手伝い業者や有料のホームヘルパー | 9. 友人・知人  |
| 2. 配偶者      | 6. ボランティア             | 10. その他   |
| 3. 娘        | 7. 嫁                  | ( )       |
| 4. 息子       | 8. その他の親族             | 11. わからない |

問10 寝たきりになった高齢者などの介護は、女性(妻、嫁、娘)が主たる担い手となっている場合が多いのですが、あなたはこれについてどう思いますか。(○は1つだけ)

- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| 1. 女性の役割として当然だと思う       | 4. わからない |
| 2. 問題があるが、現実にはやむを得ないと思う |          |
| 3. 女性の負担を軽くするのがよい       |          |

(問10で「2. 問題はあるが、～」、または「3. 女性の負担～」とお答えの方に)

問10-1 具体的にどうするのが最もよいと思いますか。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 特別養護老人ホームなどへの入所希望者は全員入所できるようにして、女性の負担を軽減するのがよい |
| 2. デイサービスなどの在宅サービスを充実して、女性の負担を軽減するのがよい            |
| 3. ホームヘルパーなどの生活支援サービスを充実して、女性の負担を軽減するのがよい         |
| 4. 男性がもっと役割を持ち、女性の負担を軽減するのがよい                     |
| 5. ボランティアや地域の助け合いを盛んにして、女性の負担を軽減するのがよい            |
| 6. その他 ( )  |
| 7. わからない  |

**【男女の就業・仕事】**

問11 あなたの職業は、次のどれですか。(○は1つだけ)

<table border="1"> <tr> <td>1. 会社員・団体職員</td> <td>5. 公務員・教員</td> </tr> <tr> <td>2. 派遣社員</td> <td>6. 自営業・家業・自由業</td> </tr> <tr> <td>3. 契約社員・嘱託</td> <td>7. 農・林・畜産漁業</td> </tr> <tr> <td>4. パート・アルバイト</td> <td></td> </tr> </table>	1. 会社員・団体職員	5. 公務員・教員	2. 派遣社員	6. 自営業・家業・自由業	3. 契約社員・嘱託	7. 農・林・畜産漁業	4. パート・アルバイト		<table border="1"> <tr> <td>8. 専業主婦・専業主夫</td> </tr> <tr> <td>9. 無職</td> </tr> </table>	8. 専業主婦・専業主夫	9. 無職
1. 会社員・団体職員	5. 公務員・教員										
2. 派遣社員	6. 自営業・家業・自由業										
3. 契約社員・嘱託	7. 農・林・畜産漁業										
4. パート・アルバイト											
8. 専業主婦・専業主夫											
9. 無職											
↓	↓										
問11-1・2へ	問11-3・4へ										
	↓										
	10. 学生 → 問12へ										
	11. その他( )										

**問 11-1、11-2は、問 11で「1～7」または「11」とお答えの方にお聞きします。**

問11-1 あなたが現在の仕事を続けていくうえで、不安に感じるのはどのような点ですか。

(○は3つまで)

- |             |                |
|-------------|----------------|
| 1. 健康       | 6. 出産・育児       |
| 2. 解雇・倒産    | 7. 自分や家族の転勤・転居 |
| 3. 家事との両立   | 8. その他         |
| 4. 家族や親族の介護 | ( )            |
| 5. 適性・職業能力  | 9. 特に不安はない     |

問11-2 あなたの職場では、仕事の内容や待遇面で、女性に対して次のようなことがありますか。

(○はあてはまるものすべて)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 賃金に男女差がある                    |
| 2. 男性に比べて女性の採用が少ない              |
| 3. 昇進、昇格に男女差がある                 |
| 4. 能力を正當に評価しない                  |
| 5. 配置場所が限られている                  |
| 6. 補助的な仕事しか任されていない              |
| 7. 企画会議などの意思決定の場に女性が参加できない傾向がある |
| 8. 女性を幹部職員に登用しない                |
| 9. 有給休暇や育児・介護休暇が取得しにくい          |
| 10. 短時間勤務が認められない                |
| 11. 結婚や出産で退職しなければならないような雰囲気がある  |
| 12. 中高年以上の女性に退職を勧奨するような雰囲気がある   |
| 13. 教育・研修を受ける機会が少ない             |
| 14. その他 ( )                     |
| 15. 特にない                        |

**問 11-3、11-4は、問 11で8・9のどちらかをお答えの方にお聞きします。**

問11-3 あなたは、今までに仕事に就いたことがありますか。(○は1つだけ)

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1. 仕事に就いたことがある | 2. 就いたことはない |
|----------------|-------------|

問11-4 あなたが、現在働いていない理由は、次のどれにあたりますか。(○は3つまで)

- |                               |                   |
|-------------------------------|-------------------|
| 1. 育児・家事がある                   | 8. 高齢者や病人の世話がある   |
| 2. 希望する仕事や条件のよい仕事に就け<br>そうしない | 9. 家族の反対がある       |
| 3. 求職に年齢制限がある                 | 10. 求職活動中だから      |
| 4. 高齢だから                      | 11. 職業能力に自信が持てない  |
| 5. 働かなくても経済的に困らない             | 12. 扶養家族のほうが有利だから |
| 6. 健康に自信がない                   | 13. 家族の転勤や転居がある   |
| 7. 趣味や社会活動など他にやりたいことが<br>ある   | 14. その他           |
|                               | [ ]               |

**問 1 2 は、すべての方がお答えください。**

問12 あなたは、女性の働き方について、「理想」はどうあるべきだと思いますか。(○は1つだけ)

1. 結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける
2. 子育ての時期だけ一時やめて、その後はフルタイムで仕事を続ける
3. 子育ての時期だけ一時やめて、その後はパートタイムで仕事を続ける
4. 結婚、または子育てが終わってから仕事をもつ
5. 子供ができるまでは仕事もち、子供ができれば家事や子育てに専念する
6. 結婚するまで仕事もち、結婚後は家事などに専念する
7. 仕事はもたない
8. その他 ( )
9. わからない

**問 1 3 は、子育て経験のある方（子育て中の方も含む）のみお答えください。**

問13 女性の働き方について、「現実」にはどうですか(どうでしたか)。(○は1つだけ) (※女性の方はご自身のこと、男性の方は配偶者のことについてお答えください。)

1. 結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている(いた)
2. 子育ての時期だけ一時やめて、その後はフルタイムで仕事を続けている(いた)
3. 子育ての時期だけ一時やめて、その後はパートタイムで仕事を続けている(いた)
4. 結婚、または子育てが終わってから仕事もっている(いた)
5. 子供ができるまでは仕事もち、子供ができれば家事や子育てに専念している(いた)
6. 結婚するまで仕事もち、結婚後は家事などに専念している(いた)
7. 仕事はもっていない
8. その他 ( )

**ここからは、すべての方がお答えください。**

問14 あなたは、女性が結婚後、出産後も退職せずに働き続けるためには、どのようなことが重要だと思いますか。(ア)～(ク)のそれぞれについて、あなたの感じ方に近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	とても重要	重要	あまり重要ではない	まったく重要でない
(ア) 配偶者(男性)の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
(イ) 配偶者(男性)以外の家族の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
(ウ) 保育施設や学童保育の充実	1	2	3	4
(エ) 福祉施設やホームヘルパーの充実	1	2	3	4
(オ) 労働時間の短縮、フレックスタイム制度の導入	1	2	3	4
(カ) 企業経営者や職場の理解	1	2	3	4
(キ) 育児・介護休暇などの休暇制度の充実	1	2	3	4
(ク) 昇進・昇給などの職場での男女平等の確保	1	2	3	4

問15 あなたは、女性が結婚や出産のために退職し、その後再就職するためには、どのようなことが重要だと思いますか。(ア)～(キ)のそれぞれについて、あなたの感じ方に近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	とても重要	重要	あまり重要ではない	まったく重要でない
(ア) 家族の理解や家事・育児などへの参加	1	2	3	4
(イ) 子供や介護を必要とする人などを預かってくれる施設の充実	1	2	3	4
(ウ) 就職情報や職業紹介などの相談機関の充実	1	2	3	4
(エ) 技能習得のための職業訓練の充実	1	2	3	4
(オ) 企業経営者や職場の理解	1	2	3	4
(カ) 企業などが再就職を希望する人を雇用する制度の充実	1	2	3	4
(キ) フレックスタイム制度、短時間勤務制度の導入や介護休業などの休暇制度の充実	1	2	3	4
(ク) 昇進・昇給などの職場での男女平等の確保	1	2	3	4

問16 あなたは、育児休業制度を利用したことがありますか。(○は1つだけ)

1. 利用した	2. 利用できるが使わなかった	3. 利用する必要がなかった
---------	-----------------	----------------



(問16で「2. 利用できるが使わなかった」とお答えの方に)

問16-1 その理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 職場に利用しにくい雰囲気があるから 2. 同僚に迷惑がかかるから 3. 休暇中の賃金保障など制度面が不十分だから 4. 手続きが面倒だから	5. 上司がいい顔をしないから 6. 業務への評価に影響するから 7. その他 [ ]
---	--

問17 現在の法律では、男性も育児休業制度を利用できることになっていますが、男性の利用について、あなたはどのように思いますか。(○は1つだけ)

1. 子育ては夫婦で行うものだから、男性も利用すべき 2. 子育ては主として母親の役割だから、できれば女性が利用する方がよい 3. どちらともいえない 4. わからない
---

【配偶者などからの暴力・ストーカー】

以下についても、男性・女性すべての方がお答えください。

問18 あなたは、これまでに、あなたの夫や妻(事実婚や別居中、離婚後を含む)、婚約者、恋人など、親密な関係の相手から、(ア)～(エ)のような行為をされたことがありますか。(○はそれぞれ1つつ)

	1、2度 あった	何度も あった	まったく ない
(ア) 殴ったり、蹴ったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する行為	1	2	3
(イ) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせ、あるいはあなたもしくはあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫	1	2	3
(ウ) 性的な行為の強要	1	2	3
(エ) 必要な生活費を渡さない、あるいは仕事を無理やり辞めさせられて経済的に弱い立場に追い込むなどの行為	1	2	3

(ア)～(エ)で、1つでも「1」または「2」と回答された方は、問18-1へ

全て「3」と回答された方は、問19へ

(問18で「1. 1、2度あった」または「2. 何度もあった」とお答えの方に)

問18-1 あなたがその相手の行為を受けたのはいつごろですか。(○はあてはまるものすべて)

	1年以内 に	2～5年 以内に	6年以上 前に
(ア) 殴ったり、蹴ったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する行為	1	2	3
(イ) 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせ、あるいはあなたやあなたの家族に危害が加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫	1	2	3
(ウ) 性的な行為の強要	1	2	3
(エ) 必要な生活費を渡さない、あるいは仕事を無理やり辞めさせられて経済的に弱い立場に追い込むなどの行為	1	2	3

問18-2 あなたはこれまでに、その相手の行為によって、命の危険を感じたことはありますか。(○は1つだけ)

1. 感じたことがある

2. 感じたことはない

問18-3 あなたはその相手の行為を受けたとき、どうしましたか。(○は1つだけ)

1. 相手と別れた
2. 別れたい(別れよう)と思ったが、別れなかった
3. 別れたい(別れよう)とは思わなかった

問18-4 あなたはこれまでに、その相手の行為によって、ケガをしたり、医師の治療を受けたりしたことがありますか。(○は1つだけ)

1. ケガをして医師の治療を受けた
2. ケガをして医師の治療が必要となる程度であったが、治療は受けなかった
3. ケガをしたが、医師の治療が必要にならない程度であった
4. ケガはしなかった

問18-5 あなたは、あなた自身が相手から受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(○は1つだけ)

- |                  |        |        |
|------------------|--------|--------|
| 1. 相談した          | —————> | 問18-6へ |
| 2. 相談できなかった      | —————> | 問18-7へ |
| 3. 相談しようとは思わなかった | —————> | 問18-7へ |

(問18-5で「1. 相談した」とお答えの方に)

問18-6 あなたが、相談した人(場所)を教えてください。(○はあてはまるものすべて)

- |                                     |                      |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 家族・親戚                            | 7. 男女共同参画センター・女性センター |
| 2. 友人・知人                            | 8. その他の公的機関          |
| 3. 警察                               | 9. 弁護士               |
| 4. 人権擁護委員                           | 10. 医師・カウンセラー        |
| 5. 役場の相談窓口・電話相談                     | 11. 民間の相談機関          |
| 6. 配偶者暴力相談支援センター・<br>婦人相談センター・女性相談員 | 12. その他 [ ]          |

(問18-5で「2. 相談できなかった」または「3. 相談しようとは思わなかった」とお答えの方に)

問18-7 あなたが、誰(どこ)にも相談できなかったのはなぜですか。(○はあてはまるものすべて)

1. 誰(どこ)に相談してよいのかわからなかったから
2. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
5. 相談窓口の担当者の言動により、不快な思いをすと思ったから
6. 自分さえ我慢すれば、このまま何とかやっていくことができると思ったから
7. 世間体が悪いから
8. 他の人を巻き込みたくなかったから
9. そのことについて思い出したくなかったから
10. 自分にも悪いところがあると思ったから
11. 相談するほどのことではないと思ったから
12. その他 ( )

ここからは、すべての方がお答えください。

問19 あなたはこれまでに、ある特定の異性から、執拗なつきまといや待ち伏せ、面会・交際の要求、無言電話や連続した電話・メールなどの被害にあったことがありますか。(○は1つだけ)

1. 1人からあった
  2. 2人以上からあった
  3. まったくない
- } 問19-1へ

(問19で「1. 1人からあった」または「2. 2人以上からあった」とお答えの方に)

問19-1 あなたは、その被害によって、命の危険を感じたことがありますか。(○は1つだけ)

1. 感じたことがある
2. 感じたことはない

## 【女性活躍推進】

問20 あなたは、今以上に昇進して、管理的地位につきたいですか。(○は1つだけ)

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 既にその立場にある<br>2. 昇進したい | 3. 昇進したくない<br>4. わからない |
|--------------------------|------------------------|

(問20で「3. 昇進したくない」とお答えの方に)

問20-1 昇進したくない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 責任が重くなるのがいやだから</li><li>2. 所定外労働が増えるから</li><li>3. 自分の能力に自身がないから</li><li>4. いつまでもこの会社で働き続けるつもりがないから</li><li>5. 同僚からねたまれるのが嫌だから</li><li>6. 転勤があるから</li><li>7. 仕事と家庭の両立が困難だから</li><li>8. 現在のままで不満はないから</li><li>9. 周囲に女性の役職者がおらず、自分が管理職や役員になるイメージがわからないから</li><li>10. メリットがないから</li><li>11. その他( )</li></ol> |
|--|

問21 企業などで女性が管理的地位につくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 女性を活用するような会社の風土</li><li>2. 経営者が女性を登用しようという意欲、方針</li><li>3. 育児・介護との両立についての職場の支援制度が整っていること</li><li>4. 仕事が適正に評価されること</li><li>5. 男性社員の認識や理解</li><li>6. 管理的地位に複数の女性を配置すること</li><li>7. 社内において管理的地位にある(予定されている)女性社員に助言したり支援したりする役員職員の配置(メンター制度)</li><li>8. 家族の理解や協力</li><li>9. 男性に匹敵する仕事の能力</li><li>10. 長時間労働できること</li><li>11. その他 ( )</li><li>12. 特に必要とすることはない</li></ol> |
|---|

問22 あなたは、行政や企業などの重要な役職に女性がいない場合に、一定の割合で女性を登用することを義務付ける制度の導入について、どのように感じますか。(○は1つだけ)

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1. 賛成<br>2. 反対 | 3. わからない |
|----------------|----------|



問23 職業生活における女性の活躍推進のために、障害となっていると思われることは何ですか。  
(○はあてはまるものすべて)

1. 女性活躍推進についての社会全般の理解の欠如
2. 女性活躍推進についての経営者や管理職の理解の欠如
3. 長時間勤務や残業を当たり前ととらえる風潮
4. 職場の評価における男性優遇の評価基準
5. 育児中の社員や短時間労働者は補助的な仕事しか任されないこと
6. 女性のキャリアアップへの教育支援や研修機会が不足していること
7. 行政や企業からの育児中・介護中のサポートが不十分であること
8. 希望する保育園・幼稚園への入園がかなわないこと
9. 家事や育児、介護において、男性の協力が不足していること
10. 女性自身がリーダーとなることを希望していないこと
11. その他 ( )
12. 障害になるようなことはない

### 【災害対応】

問24 災害に備える体制を整備するにあたって、女性の視点を反映し、防災における男女共同参画を推進するために、どのようなことが必要だと考えますか。(○は2つまで)

1. 町の防災会議に一定割合の女性委員を入れる
2. 庁内における防災関連の部署に女性職員を配置する
3. 町内会長・自治会長、PTA会長など地域団体の長や役員に、女性を積極的に登用する
4. 自主防災組織への女性の参加促進を図る
5. 防災計画や災害対応マニュアルに女性への配慮の項目を入れる
6. 備蓄品に女性が必要とする災害用品を配備する
7. その他 ( )

問25 あなたは、自然災害が起きた時、避難所にはどのようなことが必要だと考えますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 男女別の更衣室
2. 授乳室
3. プライバシーを確保するための間仕切り
4. 安全で行きやすい場所の男女別トイレ
5. 女性トイレ・女性専用スペースへの女性用品の常備
6. 小さい子供連れの親子や障がい者、高齢者が安心して過ごせるスペース
7. 避難所運営の責任者に男女がともに配置されること
8. 男女両方の相談員による相談対応
9. その他 ( )
10. 特に配慮を必要とすることはない

**【社会参画】**

問26 あなたは、(ア)～(カ)の男女共同参画に関する言葉について、見たり聞いたりしたことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	内容を知っている	内容は知らない 聞いたことはあるが、	知らない
(ア)男女共同参画社会	1	2	3
(イ)ジェンダー(社会的性別)	1	2	3
(ウ)ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	1	2	3
(エ)ドメスティック・バイオレンス(DV)	1	2	3
(オ)デートDV(交際相手からの暴力)	1	2	3
(カ)ポジティブ・アクション(積極的格差是正措置)	1	2	3

問27 あなたは、地域での活動に参加していますか。(○はあてはまるものすべて)

1. 町内会・自治会などの地域活動	7. 消費生活や環境保護などに関わる市民活動
2. PTAや子ども会の活動	8. 町で実施する講座などへの参加
3. 趣味やスポーツなどのサークル活動	9. その他 [
4. 地域の仲間同士が集まって行う勉強会	10. 特に何もしていない ]
5. 女性団体活動	
6. ボランティアなどの福祉活動	

問28 男性の地域活動や家庭生活への参加を進めるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は2つまで)

1. 仕事と子育ての両立を支援する体制を整備する
2. 労働時間を短くして余暇を増やす
3. 地域活動に関する情報提供を促進する
4. 地域活動や家庭生活への参加を進めるための啓発活動をする
5. その他 ( )
6. わからない

問29 あなたは、女性の意見や考え方が町の政策にどの程度反映されていると思いますか。(○は1つだけ)

1. 十分反映されている	3. あまり反映されていない	} 問29-1へ
2. ある程度反映されている	4. ほとんど反映されていない	
5. どちらともいえない		

(問29で「3. あまり反映されていない」または「4. ほとんど反映されていない」とお答えの方に)

問29-1 反映されていない理由は何だと思えますか。(○は3つまで)

- |                                       |                   |
|---------------------------------------|-------------------|
| 1. 女性議員が少ない                           | 6. 女性自身が消極的       |
| 2. 行政機関の管理職に女性が少ない                    | 7. 男性の意識、理解が足りない  |
| 3. 町の審議会や委員会に女性が少ない                   | 8. 社会のしくみが女性に不利   |
| 4. 町内会長や自治会長、組合団体、地域<br>組織リーダーに女性が少ない | 9. 女性の能力に対する偏見がある |
| 5. 女性自身の意欲や責任感が乏しい                    | 10. その他 [ ]       |

問30 あなたは、町の政策に女性の意見を反映するために、どのようなことが必要だと思えますか。  
(○は3つまで)

- |   |
|---|
| 1. 町の審議会や委員会に、女性委員を積極的に登用する             |
| 2. 行政・企業の管理職に、女性を積極的に登用する               |
| 3. 町内会・自治会、PTA など地域団体の長や役員に、女性を積極的に登用する |
| 4. 家事や子育てなど家庭内での責任を、男女がバランスよく分かち合う      |
| 5. 女性を対象とした学習の機会を充実させる                  |
| 6. 女性の意見を政策に反映することの大切さを広く啓発する           |
| 7. 女性の起業に対する支援を実施する                     |
| 8. 女性自らが町の政策に参画する意欲を持つ                  |
| 9. 町の女性職員の能力の活用を図る                      |
| 10. その他 ( )                             |
| 11. わからない                               |
| 12. 特別な取組みは必要ない                         |

問31 小川町では、町で設けている審議会などの委員の26.1%が女性です(平成28年4月現在)。  
このことについて、あなたはどう思えますか。(○は1つだけ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 現状でよい             |
| 2. 女性がもう少し増えた方がよい    |
| 3. 男女半々ぐらいまで増えた方がよい  |
| 4. 女性の方が多い審議会であってもよい |
| 5. 性別にこだわる必要はない      |
| 6. その他 ( )           |
| 7. わからない             |

問32 あなた自身が、団体の長や代表者として選ばれる機会があったとしたら、あなたはその職  
に就きたいと思えますか。(○は1つだけ)

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| 1. 積極的にやりたい         |          |
| 2. どうしても頼まれればやってもよい | 4. わからない |
| 3. やりたくない           |          |



(問32で「3. やりたくない」とお答えの方に)

問32-1 それは、どのような理由からですか。(○は2つまで)

1. 自分に指導力がないと思うから
2. 仕事が忙しく、地域活動に専念できないから
3. 責任ある地位に就きたくないから
4. 組織活動の経験が少ないから
5. 家事・育児に忙しく、地域活動に専念できないから
6. リーダーになると、とかく何かと言われるから
7. リーダーといっても名ばかりで存在感が薄いから
8. その他 ( )
9. わからない

問33 町内会・自治会、PTAなどの地域団体では、活動の担い手が女性となっていて、会長、副会長などリーダーには女性が少ないようです。その原因は何だと思えますか。(○は2つまで)

1. 女性は家事・育児が忙しく、地域活動に専念できないから
2. 女性自身が責任ある地位に就きたがらないから
3. 男性がリーダーとなるのが社会慣行だから
4. 指導力のある女性が少ないから
5. 女性は組織活動の経験が少ないから
6. 女性では、相手に軽く見られるから
7. 女性のリーダーでは、男性がついてこないから
8. 女性のリーダーでは、女性がついてこないから
9. その他 ( )
10. わからない

問34 小川町では、男女共同参画を進めるために様々な取組みをしていますが、あなたが知っているものはどれですか。(○はあてはまるものすべて)

1. おがわ男女共同参画推進プラン(第2次)
2. 町が行う男女共同参画講演会  
(※参考・・・過去の講演者 H26年度小宮山洋子氏、H27年度立木早絵氏)
3. 男女共同参画情報誌『かがやき』(毎年4月1日全戸配布)
4. DV相談
5. ファミリーサポートセンター
6. 公民館が主催する女性を対象とした講座
7. 公民館が主催する男性を対象とした講座
8. その他 ( )
9. 知っているものはない

問35 男女共同参画社会を実現していくために、今後、町はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇は5つまで)

- 1. 家庭における子育て支援の充実
- 2. 保育所・学童保育室の充実
- 3. 女性の健康増進に向けた取組みの充実
- 4. DVなど被害者に対する相談の充実やDV防止の啓発
- 5. 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場の提供
- 6. 女性の行政への参加・参画促進
- 7. 女性を対象とした講座の充実
- 8. 男性を対象とした講座の充実
- 9. 男女ともに働きながら子育て・介護などを行うことのできる労働環境整備についての働きかけ
- 10. 職業訓練・職業相談の実施
- 11. 男女共同参画についての広報・啓発活動の充実
- 12. 学校教育における男女平等教育の推進
- 13. 女性リーダーの養成
- 14. 高齢者や障害のある人などの福祉の充実
- 15. その他( )
- 16. わからない

問36 町の男女共同参画施策に対して、意見や要望があればご自由にお書きください。



ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、9月12日（月）までにご投函ください。  
(調査票以外のものは入れないでください。切手は不要です。)

---

平成28年度  
おがわ男女共同参画推進プラン住民意識調査報告書

発行年月／平成29年3月

発行／小川町

編集／小川町 総務課

埼玉県比企郡小川町大字大塚55

0493-72-1221（代表）

---